

参考：「常陸太田市中心市街地地区」都市再生整備計画事業の概要

<計画概要>

○面積 370ha

○交付期間 平成 18 年度～平成 22 年度

○目標 大目標：新市の顔となる中心市街地の活性化

目標 1：市民や来訪者の交流と活動を促進し、市民との協働による賑わいづくりと地域間ネットワークの核となる中心市街地を創出する。

目標 2：地域住民が安全・安心・快適に暮らせる生活環境を創出する。

○整備方針等

整備方針	主な事業
整備方針1 (魅力ある交流拠点としての市街地の形成) ・JR常陸太田駅周辺地区が、市の表玄関口にふさわしい賑わいや憩いのある魅力ある駅前空間となるよう、駅前広場や駐車場の整備等の環境改善を行う。 ・市街地への利便性を向上させ、賑わいや交流の活性化を図るとともに、車両及び歩行者の安全確保のため、アクセス道路の改善を図る。 ・市街地において、イベントや催し物等をはじめ市民の憩いの場としても活用を図り、交流や活動の拠点とすべく公園を、企画立案段階から市民参画により数ヶ所に整備し、利活用や管理等も地区住民との協働により行うなど、市民との協働によるまちづくりを進める。また、歩道整備や歴史的街並みを活かした景観整備等により回遊性や賑わいのある空間づくりを行う。 ・魅力ある商店街とするため、商店事業者等の経営手法の改善、TMO等の組織化等を促進するとともに、空き店舗の活用を図るべく地場産業の振興を視野に入れた新規創業者の育成等を図る。 ・地域に根ざしたまつりやイベント等のイメージアップやPRと環境整備を行う。また、市民や来訪者の足となる路線バスや市民バス等の公共交通機関の再編により、更なる交流人口の増加を図り、年間を通した賑わいのある市街地を創出する。	・道路事業 (停車場増井線、常陸太田駅前通り線 (駅前広場) 整備) ・道路事業 (市道0103号線整備,市道0119号線整備,市道2015号線整備,市道2317号線整備) ・地域生活基盤施設 (鯨ヶ丘ふれあい広場整備・駅西広場・駅前駐車場整備) ・街なみ環境整備事業 ・事業活用調査 (駅周辺整備基本設計・測量) ・まちづくり活動推進事業 (市民バス運行,まつり・イベント開催,空店舗活用) ・地域創造支援事業 (駅舎整備・鉄道移設工事) ・関連事業 (博物館建設事業,中心市街地活性化事業,観光施設運営)
整備方針2 (安心・安全・快適な市街地の創出) ・地域住民はもちろん来訪者にとっても安心・安全な地域となるよう、自警団の設立や街並みに配慮した防犯灯の設置を行う。 ・商店会と連携し、高齢者や障害者の生活支援、地域内の人と人とのコミュニケーション、商店の活性化等を図るための宅配・買物代行サービスを実施し、快適な生活環境を創出する。	・まちづくり活動推進事業 (自警団設立,宅配・買物代行サービス)

○常陸太田駅周辺整備

- ・市民の新たなコミュニティスペース（待合室を兼ねた多目的スペースの整備）

- ・パーク・アンド・ライドの整備
- ・安心安全なバリアフリー設計（ユニバーサルデザインのベンチ、テーブルセットの配置。）
- ・環境にやさしい広場づくり（照明は環境にやさしい「省エネ」「長寿命」「高効率」な次世代モデルを採用）

屋根つき駐輪場

広いスペースを持つ駅西広場

屋根つきのバス・タクシー・自家用車の乗降場

駅前広場

駐車場

情報提供等多目的スペースのある駅舎

変則交差点の解消

国道349号 至 那珂市

国道293号 至 常陸大宮市

国道293号 至 日立市

国道349号 至 矢野町



東側から見た駅舎外観



駅舎内イメージ（地場産材を多く活用）

○市道整備事業



市道 0103 号線 (整備前)



市道 0103 号線 (整備後)

○鯨ヶ丘ふれあい広場整備



整備前



整備後

○まつり・イベント開催



太田まつり



太田まつり

○その他



市民バスの運行



空き店舗活用



自警団の設立



宅配・買い物代行サービス